

CO2モニターDM128Bユーザーマニュアル

この度は、CO2モニターDM128B(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこのユーザーマニュアルをよくご覧になり、読み終わった後も大切に保管してください。

■製品概要

本製品はCO2(二酸化炭素濃度)を検出、温度と湿度を測定し表示する卓上タイプのCO2モニターです。

■製品仕様

- ・製品サイズ: 130 x 80 x 65(mm)
- ・製品重量: 225g
- ・検出温度: -10°C~50°C
- ・相対湿度: 20%~85%
- ・保管温度: -10°C~60°C
- ・CO2の濃度単位: PPM
- ・CO2の検出方法: 赤外線(NDIR)
- ・入力電圧: DC5V
- ・電池容量: 3000mAh
- ・CO2測定範囲: 400ppm~5000ppm
- ・CO2アラーム設定範囲: 800ppm~2000ppm
- ・温度測定範囲: -10°C~50°C
- ・温度精度: ±1.0°C
- ・湿度測定範囲: 20%~85%
- ・湿度精度: ±4%

■付属品

DM128B本体、USBケーブル1本、ユーザーマニュアル(英文)

■製品の外観

- ・上ボタン
- ・電源ボタン
- ・下ボタン



■ディスプレイ表示

- ・CO2(二酸化炭素)濃度
- ・CO2インジケーター

400~1000ppm 健康に全く問題ないレベル(緑)

1001~2000ppm 眠気や体調の変化、空調に苦情が出るレベル(オレンジ)

2001~5000ppm 頭痛やめまいなどの症状が出て健康に危害を及ぼすレベル(赤)

- ・温度
- ・湿度

■自動キャリブレーション

初回起動時は24時間以上電源をオンにした状態にしてください。機器は自動的にキャリブレーションされます。(キャリブレーション時に途中で電源を切らないでください。)

■操作方法

- 1.電源ボタンを3秒間長押しし、電源のオン、オフを行います。
2.
 - a) 電源ボタンを3回連続タップするとCO2値が点滅します。
 - b) 上ボタンをタップするとアラームのしきい値を上げることができます。(100ppm単位で、上限は2000ppm)
 - c) 下ボタンをタップするとアラームのしきい値を下げるすることができます。(100ppm単位で、下限は800ppm)
 - d) 電源ボタンをタップするとアラームのしきい値の設定ができます。
- 3.電源ボタンをタップするとアラーム音のオン、オフが可能です。

■充電方法

バッテリー残量低下アイコンが表示されたら付属のUSBケーブルを使用して本製品を充電してください。5V、1000mA以下の出力の充電器であればご使用いただけます。充電には約2～3時間を要します。

■注意事項

- ・正確な計測の妨げとなるため、通気口を塞がないでください。
- ・お手入れの際は乾いた布で本体を乾拭きしてください。水に濡らしたり、洗剤は揮発性の溶剤はご使用にならないでください。
- ・本製品の加工、改造等は絶対に行わないでください。

厚生労働省推奨基準

厚生労働省より集団感染発生リスクの高い状況の回避のための良好な換気状態の基準として、二酸化炭素濃度 1000ppm 以下が提示されています。

販売元

株式会社 Simpex



東京都中央区日本橋小網町 8-2

BIZMARKS 日本橋茅場町 5F

E-mail: info@simpex.jp

Tel: 03-6403-0262